「売買条件作成機能を使った現状分析」 ニューラルネットシステム(株) 富士栄

JP分析メニューのチャートには、簡単に売買サインを作れる「売買条件作成」という 機能が備わっています。度々ホーページで紹介していますので、皆様はもうご存じのこ とかと思います。

通常この機能は、過去の日を基にサインを作成し、将来のサイン点灯に備えるといった ものですが、今回紹介する内容は、それを逆に捉えて直近日を基にサインを作り過去に ついて表示しているのか、いないのかを調べる手法です。

この目的は、直近と同じサインが過去にあれば、今後相場がどう動くのかを判断する上 での材料となるであろう、というものです。 過去にサインが表示されれば、これからの目安になりますので。

今回使用するソフトは期間が長いJP1000です。JP法ソフトでも同じように出来 ます。

■手順 サインの作り方

まず直近に縦バーを表示させます。「バー」から「バー表示」をクリックします。 下記のように直近日(8/11)に縦バーが表示されます。



「条件」-「売買条件作成」をクリックします。



今回は例として「1000」番に作成します。

売買条件作成 2010/08/11分 1004日経平均株価 🛛 🛛
[1004]日経平均株価 10/08/11の売買条件を作成します。 作成した条件を保存するシート番号を入力して下さい。 [1-1000]上書きします。 キャンセル
1000

「いいえ」をクリック。売りの条件を作ります。

いいえ」をクリ	りすると「売り条件」となります。
<u>۱</u>	CICIZIN
	いいえ」をり) い♡[

※もちろん買い条件でもかまいませんが、結論から言ってしまうと買いの場合は、過去 についてのサインが出ませんでした。 よって紙面の都合上、売りサインの作成とします。

「ゆるめ」のサインを作ります。

作成条件の基準画面	×
作成条件の基準を以下から選択し、番号を入力して下さい。 [1].ゆるめ [2].ふつう [3].きつめ	<u>ОК</u> ++уtи
1	

OKをクリックします。



ここまでの手順で1000番に直近のデータを基にした売りサインが作成されました。 次は、この売りサインが過去において表示されるかどうかを調べます。

■サイン表示の方法

「条件」-「チェック」をクリックします。



最初の番号は「1000」です。

最初のシート入力画面	×
1 から 1000 までのチェックする最初のシート番号を入力してく ださい。	OK]
	キャンセル
1000	

最後の番号も「1000」です。

最後のシート入力画面	×
1 から 1000 までのチェックする最後のシート番号を入力してく ださい。	OK ŧryten
1000	

直近はもちろん表示され、過去についても点灯箇所がありました。



全期間表示だと下記のようになります。3カ所ありました。



次は、この売りサインが点灯してからの値動きを調べます。上記チャートをみれば分か りますが、数値として表示させます。

■全期間について売りサイン後の値動きを調べる

「条件」-「シミュレーション」をクリックします。



1000番を調べます。



20日としました。

何日間先を見るか	×
買い付けて(売り)からどのくらい先を見ますか?(建玉期間) を入力して下さい。 例.日足の場合[20]日だとおよそ→ヶ月 週足の場合[26]週だとおよそ半年 などです。	OK ++)/2/
20	

結果はこうなります。今回は売りサインですから、下の項目に注目します。

<mark>т.</mark> М	ミュレーションギ	結果】 [1004]	旧経平均株	価 日足[1	1000]番シ	ート 期	11.06/10/	12-10/08	3/1 建王	期間:	20日間			
買い	の場合 <mark>に</mark>	SV t	検証 [10	004]日経	圣均株位	西日瓦	2[1000]番	シート 其	間:06/	10/12	-10/08	/11 建图	玉期間:2	0日間
回数	サイン日付	-翌寄付-	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	07/07/06	18226	18282	56	0.31	0	18214	-12	-0.07	0	18282	56	0.31	0
2	08/06/19	14171	14190	19	0.13	0	13903	-768	-1.89	0	14190	19	0.13	0
3	09/05/26	9427	10171	744	7.89	12	9353	-74	-0.78	1	9493	66	0.70	1
4	10/08/11													
売り	の場合													
売り(回数	の場合 サイン日付	-翌寄付-	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-安値-	<u>捐益(¥)</u>	損益(%)	日柄
<u>売り(</u> 回数 1	の場合 サイン日付 07/07/06	-翌寄付- 18226	<u>-最安値-</u> 16653	損益(¥) 1573	<u>損益(%)</u> 8.63	<u>日柄</u> 17	- <u>最高値-</u> 18282	<u>損益(¥)</u> -56	<u>損益(%)</u> -0.31	<u>日柄</u> 0	<u>-安値-</u> 18214	<u>捐益(¥)</u> 12	<u>損益(%)</u> 0.07	<u>日柄</u> 0
<u>売り(</u> 回数 1 2	の場合 サイン日付 07/07/06 08/06/19	<u>-翌寄付-</u> 18226 14171	<mark>-最安値-</mark> 16653 12671	<u>損益(¥)</u> 1573 1500	<u>損益(%)</u> 8.63 10.59	日柄 17 18	-最高値- 18282 14190	<u>捐益(¥)</u> -56 -19	<u>損益(%)</u> -0.31 -0.13	日柄 0 0	<u>-安値-</u> 18214 13903	<u>損益(¥)</u> 12 268	<u>損益(%)</u> 0.07 1.89	日柄 0 0
<u>売り(</u> 回数 1 2 3	D場合 サイン日付 07/07/06 08/06/19 09/08/11	-翌寄付- 18226 14171 9427	<u>-最安値-</u> 16653 12671 9353	<u>捐益(¥)</u> 1573 1500 74	<u>捐益(%)</u> 8.63 10.59 0.78	<u>日柄</u> 17 18 1	- <u>最高値-</u> 18282 14190 9493	<u>捐益(¥)</u> -56 -19 -66	<u>損益(%)</u> -0.31 -0.13 -0.70	<u>日柄</u> 0 0	<mark>-安値-</mark> 18214 13903 9353	<u>損益(¥)</u> 12 268 74	<u>損益(%)</u> 0.07 1.89 0.78	<u>日柄</u> 0 0
売り(回数 1 2 3 4	D場合 サイン日付 07/07/06 08/06/19 09/05/26 10/08/11	<u>-翌寄付-</u> 18226 14171 9427	<mark>-最安値-</mark> 16653 12671 9353	<u>損益(¥)</u> 1573 1500 74	<u>損益(%)</u> 8.63 10.59 0.78	<u>日柄</u> 17 18 1	- <u>最高値-</u> 18282 14190 9493	<u>捐益(¥)</u> -56 -19 -66	<u>捐益(%)</u> -0.31 -0.13 -0.70	<u>日柄</u> 0 0 1	<u>-安値-</u> 18214 13903 9353	<u>損益(¥)</u> 12 268 74	<u>損益(%)</u> 0.07 1.89 0.78	日柄 0 0 1

2勝1敗といったところです。

2勝については、そこから相場が一気に下へと向かっていますので、こちらは良いでしょう。

ただ1敗については、そこから相場はさらに上へといっていますので、売りポジション を持った場合は、損切りのルールをきちんと決めておく必要があります。例えば、チャ ートをみてサイン前の高値の山を越えたら(指標76.日柄転換線を利用)とかいうも のです。

■まとめ

今回の例でいうと、相場は下方向ということにやや分がありそうです。 売りサインが2勝1敗ということから。

買いサインの場合も同様にお試し下さい。ただこの日(8/11)を基準とした場合、 過去においてサインが表示されませんでした。 このことからも、どちらかというと相場は上よりは下ともいえます。

今回紹介しましたように、直近からサインを作って過去を調べ、将来の相場を判断する、 といったユニークな機能としても「売買条件作成」は用いることが出来ます。 是非、ご活用下さい。